

特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会

平成 28 年度(2016 年度)会務報告書

- 総会員数 470 名(正会員 288、法人会員 38、賛助会員 26、夢基金会員 118) 2017/3/31 現在
- 会報発行回数...4 回(第 57 号～60 号 特別号含む)
- メール通信配信回数...16 回

開催日時	活動内容	出席者氏名 (敬称略・順不同)
2016/5/13(金) (日本・東京)	東京本部にて 第1回理事会及び 役員顧問会	【理事】 初鹿野恵蘭(委任状出席)、遠藤功、初鹿野薫、中村有里子、滝澤崇、林則幸 【監事】 佃純誠、村松健児 【顧問】 都筑信、安保尚子、清水雄輔、野村孝志 【事務局(東京本部)】 黒沼明恵
5/21(土) (日本・東京)	東京本部にて 第 16 回定時総会	【理事】 初鹿野恵蘭、遠藤功、初鹿野薫、中村有里子、大鷲修平、唐澤英安、桂正徳、滝澤崇、林則幸 【監事】 佃純誠、村松健児 【顧問】 都筑信、東郷浩、新井淳一、野村孝志 【会員】 杉谷隆志、平本美智明、相澤武志、佐伯義博、鈴木慶一、佐々木英介、初鹿野仁、初鹿野道子、土田淳志、日本貨物鉄道労働組合、株式会社リンガーハット、委任状出席 152 名 【事務局(東京本部)】 上原正夫、黒沼明恵
8/5(金) (日本・東京)	東京本部にて 第 2 回理事会及び 役員顧問会	【理事】 初鹿野恵蘭、遠藤功、初鹿野薫、中村有里子、唐澤英安、滝澤崇、林則幸 【監事】 佃純誠、村松健児 【顧問】 都筑信、安保尚子、清水雄輔、東郷浩、野村孝志 【事務局(東京本部)】 黒沼明恵
11/29(火) (日本・東京)	東京本部にて 第 3 回理事会及び 役員顧問会	【理事】 初鹿野恵蘭、初鹿野薫、大鷲修平、唐澤英安、滝澤崇、林則幸 【監事】 佃純誠、村松健児 【顧問】 都筑信、安保尚子、東郷浩、野村孝志 【事務局(東京本部)】 小牧恵介、黒沼明恵
2017/2/17(金) (日本・東京)	東京本部にて 第 4 回理事会及び 役員顧問会	【理事】 初鹿野恵蘭(委任状出席)、遠藤功、初鹿野薫、中村有里子、滝澤崇、林則幸 【監事】 佃純誠、村松健児 【顧問】 東郷浩、安保尚子、野村孝志 【傍聴者】 董紅俊(正会員) 【事務局(東京本部)】 黒沼明恵

平成 28 年度 (2016 年度) 事業経過報告書

第 2 号議案

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

平成 28 年度 (2016 年度) も皆様の温かいご支援・ご協力により国内外において幅広い活動を展開することができました。活動にはたくさんの会員・協力者・ボランティアの皆様がそれぞれの強みを活かし、積極的に参加してくださいました。全ての皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

1. 協会主催・関連行事

開催日時	活動内容	詳細/参加者氏名 (順不同、敬称略)
4/15(金) - 16(土)	魯甸地震被災地再訪問  両親を亡くした子どもに寄り添う初鹿野恵蘭理事長	2014 年 8 月に起きた魯甸地震の被災地・龍斗山鎮を初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事、曹光顧問が再訪問し、協会会員、関係団体から寄せられた義援金を現地政府に届けました。 【魯甸地震】 2014 年 8 月 3 日、中国雲南省昭通市魯甸県でマグニチュード 6.5 の地震が発生。死者は 800 名を超え、行方不明者 109 名、被災者は 110 万に達しました。協会では地震直後から募金活動を開始し、同年 10 月、初鹿野恵蘭理事長等が現地を訪問。2016 年 4 月に再び被災地を訪れ、被害状況と復興の取り組みを視察し、地元政府との協議の結果、震災孤児教育支援を行うことで合意しました。
5/3(火) - 4(水) (日本埼玉県)	さいたま国際友好フェア 2016 大宮支部参加 	【主催】さいたま市、公益社団法人さいたま国際観光協会 国際交流センター 【場所】さいたま市市民の森、見沼グリーンセンター (埼玉県さいたま市) 【イベント全体来場者数】約 6.5 万人 【出展団体】60 団体 (以上、主催者発表) 【ボランティア協力】川口邦夫、大泉國雄、奈良脇光夫、奈良脇百夏、市川由美子、高橋福子、青柳茂樹、丸田智代、服部恵美子、金子沙樹、松本ユバ 計 11 名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長
5/13(金) (中国雲南)	日中テニス交流会 	【主催】NPO 法人日本雲南聯誼協会 【共催・協賛】メディネットインターナショナル株式会社、雲南大学滇池学院体育学院 【場所】雲南大学滇池学院 (中国雲南省昆明市) 【講師】平木理化 (プロテニスプレーヤー、公益財団法人日本テニス協会常務理事) 【参加者】雲南大学滇池学院テニスサークル学生約 50 名 【ボランティア協力】雲南大学滇池学院、高明 (雲南大学滇池学院教師)、雲南大学滇池学院学生の皆さん 【日本雲南聯誼協会から】佐藤安奈 (雲南支部インターン生)
5/27(金) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 57 号発送作業	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】 金澤孝、塚田民枝、宋愛平、上原正夫 計 4 名
6/4(土)	湘南日本中国友好協会 2016 年度総会	【場所】藤沢市市民会館 【出席者】29 名 【日本雲南聯誼協会より】滝澤崇理事
6/13(月) - 15(水)	合同写真展「アジアのこどもたち」	【合同主催】NPO 法人 21 世紀のカンボジアを支援する会、NPO 法人レインボー国際協会、日本スリランカ国際文化社会開発協会、NPO 法人日本雲南聯誼協会 【場所】かながわ県民センター (神奈川県横浜市)

	 アジアの子どもたちを支援する4団体が合同で写真展を開催	【来場者】約 400 名 【ボランティア協力】金澤孝、佐々木英介、塚田民枝、宋愛平、上原正夫 3 日間のべ 10 名 【日本雲南聯誼協会より】根岸恒次顧問(NPO 法人 21 世紀のカンボジアを支援する会理事長)、滝澤崇理事
6/27(月)	一般社団法人東京倶楽部 助成金授与式	【場所】一般社団法人東京倶楽部 第 4 回日本雲南大学生交流グローバルリーダー育成プログラムへの助成金授与式に初鹿野恵蘭理事長が出席
8/23(火) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 58 号発送作業	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】 遠藤州、塚田民枝、上原正夫 計 3 名
9/28(水) (日本東京)	NHK ワールド ラジオ日本 初鹿野恵蘭理事長出演	日本放送協会(NHK)の海外向け放送・NHKワールド「ラジオ日本」に初鹿野恵蘭理事長が出演し、協会設立のきっかけとなった 1996 年の麗江大地震支援活動や「50 の小学校プロジェクト」「25 の小さな夢基金」等の協会活動について話しました。
9/29(木) (日本東京)	中華人民共和国 建国 67 周年祝賀レセプション	【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】ホテルニューオータニ(東京都千代田区) 日中友好に貢献している政財界、教育、文化等各回から 2,000 名が出席。初鹿野恵蘭理事長も招待を受け出席
10/1(土)-2(日) (日本東京)	グローバルフェスタ JAPAN2016 For the fast step ～新しい目標に向かって～ 	【場所】お台場センタープロムナード公園(東京都港区) 【主催】グローバルフェスタ Japan2016 実行委員会 【共催】外務省、独立行政法人国際協力機構(JICA)、特定非営利活動法人国際協力 NGO センター(JANIC) 【出展団体】269 団体 【イベント全体来場者】約 10 万名(以上、主催者発表) 【ボランティア協力】平本美智明、森保次郎、金澤孝、川口邦夫、宋愛平、富樫美穂、瀧澤大樹、張昱、程恬、張達、李柯榆、小牧恵介、宗野航来、市来亮、下津祐子、押野佳子、岩沙圭、土田淳志、上原正夫 計 19 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、滝澤崇理事、林則幸理事 計 3 名
10/5(水) (日本東京)	江戸川総合人生大学 第 13 期生入学式	【場所】江戸川総合人生大学(東京都江戸川区) 初鹿野恵蘭理事長が 2012 年より講師を務めている江戸川総合人生大学国際コミュニティ学科の入学式の招待をうけ初鹿野恵蘭理事長と林則幸理事が参列
10/15(土) (日本山梨県)	第 12 回雲南省少数民族貧困児童 教育支援チャリティーゴルフコンペ 集まったご寄付により「25 の小さな夢基金」春蕾生 3 名を新たに支援することができ、チャリティーコンペにより支援した生徒は 15 名になりました。 	【主催】NPO 法人日本雲南聯誼協会 【場所】大月カントリークラブ(山梨県大月市) 【参加者】20 組 76 名 【景品提供/ご寄付】株式会社技術評論社、株式会社大月カントリークラブ、中庄株式会社、株式会社朝霞装文社、株式会社村上製本所、綿半ホールディングス株式会社、株式会社京王プラザホテル、株式会社加藤文明社印刷所、メディアネットインターナショナル株式会社、日本産業投資技術促進株式会社、株式会社技術評論社代表取締役・片岡巖顧問、村田昭二、村田育子、中村公一、中村有里子理事、参加者全員 【ボランティア協力】劉萃、アリア・スマイ、程恬、林明花、陳頻 計 5 名 【日本雲南聯誼協会より】片岡巖顧問、東郷浩顧問、野村孝

		志顧問、初鹿野恵蘭理事長、遠藤功副理事長、滝澤崇理事、中村有里子理事、林則幸理事、黒沼明恵（事務局） 計 9 名
10/9(日) (日本埼玉県)	さいたま市 国際ふれあいフェア 2016 大宮支部参加 	【主催】さいたま市、さいたま観光国際協会 【場所】JR 浦和駅前広場 【イベント全体来場者数】約 7,000 人 【出展団体】20 団体（以上、主催者発表） 【ボランティア協力】川口邦夫、高橋福子、市川久美子、松本薫、松本裕子、佐藤正典、横山晋、金子沙樹、鳥羽清弘、小俣小輝、松本ユバ 計 11 名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長 1 名
11/1(火)－ 3 日(木)	日本留学説明会	【主催】株式会社さんぼう(法人会員) 【場所】雲南財經大学、雲南外国語学校、雲南民族大学、昆明理工大学、雲南大学滇池学院、雲南師範大学 計 6 校 【後援】NPO 法人日本雲南聯誼協会、雲南財經大学、雲南外国語学校、雲南民族大学、昆明理工大学、雲南大学滇池学院、雲南師範大学 【日本雲南聯誼協会より】徐芸(雲南支部) 昆明で初となる日本留学説明会が株式会社さんぼう主催で行われ、各校 100 名以上が参加。
11/15(火) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 59 号発送作業	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】金澤孝、塚田民枝、宋愛平、上原正夫 計 4 名
11/18(金) (日本東京)	2016 中国雲南省・日本経済合作懇談会 in 東京  雲南省招商合作局王青梅副局長	【主催】雲南省人民政府招商合作局 【場所】京王プラザホテル(東京都新宿区) 【協賛】株式会社みずほ銀行、日本産業投資技術促進株式会社、NPO 法人日本雲南聯誼協会 【参加者】18 企業 23 名 【ボランティア協力】岩澤千衣、程恬、小牧恵介、宗野航来 計 4 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、滝澤崇理事、林則幸理事、野村孝志顧問、黒沼明恵(事務局) 計 5 名
11/19(土)－ 20(日) (日本東京)	第 37 回八王子いちよう祭り テーマ: SAY YES! Challenge together! 「YES をはじめよう!」 	【主催】八王子いちよう祭り祭典委員会 【場所】東京都八王子市甲州街道(国道 20 号)沿い ※協会ブースは並木町郵便局隣り 【イベント全体来場者】2 日間 49.3 万人(主催者発表) 【ボランティア】峰尾勝美、峰尾洋子、森保次郎、宋愛平、岩澤千衣、岩澤浩太、岩澤晴人、小牧恵介、土田淳志、初鹿野仁 2 日間のべ 14 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、滝澤崇理事、東郷浩顧問、黒沼明恵(事務局) 計 4 名
11/28(月)	熊本地震義援金 熊本県益城町立益城中央小学校へ  YNC の方兵会長	雲南 NGO・雲南自然与文化遺産保護推進会(YNC)からお預かりした 2016 年 4 月の熊本地震に対する支援金を協会を通して益城町立益城中央小学校へ届けました。

12/5(月)～ 9(金) (日本各地)	雲南省保山市騰冲市人民政府 視察団来日	【視察団】張静団長以下5名 【日程】12/5(月)～9(金) 4泊5日 【主な訪問先】軽井沢町役場、軽井沢観光協会等 【アテンド】初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事
12/17(土) (日本東京)	第16回チャリティー忘年会 日本と雲南少数民族友好の夕べ 	【主催】NPO 法人日本雲南聯誼協会 【場所】ビヤステーション恵比寿(東京都渋谷区) 【参加者】約100名 【ボランティア協力】董紅俊、張南、アリア・スマイ、瀧澤大樹、宗野航来、若林諒、佐藤安奈、張昱、程恬、上原正夫、土田淳志 計11名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、新井淳一顧問、東郷浩顧問、都筑信顧問、小澤文穂顧問、曹光顧問、安保尚子顧問、野村孝志顧問、中村有里子理事、桂正徳理事、初鹿野薫理事、大鷲修平理事、唐澤英安理事、滝澤崇理事、林則幸理事、村松健児監事、佃純誠監事、近藤鋌一名古屋支部長、寺内明子大宮支部長、黒沼明恵(事務局) 計20名 【協力/寄付】サッポロホールディングス株式会社、株式会社技術評論社、株式会社京王プラザホテル、株式会社村上製本所、ブランニューダンスマーケット、株式会社ビッグメイドミュージック、AO AKUA、参加者全員 主賓に中華人民共和国駐日本国大使館領事部・李紅玉一等書記官兼領事、邢梅蓉領事を迎えた。
2017/1/5(木) (日本東京)	キッツグループ賀詞交歓会	【場所】帝国ホテル東京(東京都千代田区) 法人会員で清水雄輔顧問が名誉最高顧問を務める株式会社キッツを含むキッツグループの同会に協会を代表として初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事が出席
1/8(日) (日本埼玉県)	大宮支部 新年会	【主催】NPO 法人日本雲南聯誼協会大宮支部 【会場】寺内明子大宮支部長宅 【参加者】32名(ボランティア含) 【ボランティア協力】市川由美子、金子沙樹、松本ユバ、宋愛平 計4名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長 計1名
1/11(水) (日本東京)	全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連) 2017 新年の集い	【場所】目黒雅叙園(東京都目黒区) 法人会員の全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連)の同集いに初鹿野恵蘭理事長、滝澤崇理事、林則幸理事、黒沼明恵(事務局)が出席
1/13(金) (日本東京)	2017 年旅日華僑華人新春招待会	【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】中国人民協和国駐日本国大使館内(東京都港区) 【出席者数】約400名 初鹿野恵蘭理事長が招待を受け出席
2/4(土)～5(日) (日本大阪府)	第24回ワン・ワールド・フェスティバル 	【主催】ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会 【共催】一般財団法人大阪市コミュニティ協会、北区支部協議会 【協力】外務省 【場所】カンテレ扇町スクエア、北区民センター、扇町公園(大阪府大阪市) 協会ブースは北区民センター内 【イベント全体来場者数】25,000名(主催者発表) 【出展団体】118団体 【ボランティア協力】平松康弘、平松宏子、近藤聡、栗山美咲、大塚美央 計5名
2/10(金) (日本東京)	昆明理工大学 韓寧先生一行交流会	【主催】NPO 法人日本雲南聯誼協会 【協力】株式会社技術評論社、株式会社さんぽう(法人会員)、平田栄一 【場所】株式会社技術評論社 5階会議室 【参加者】25名

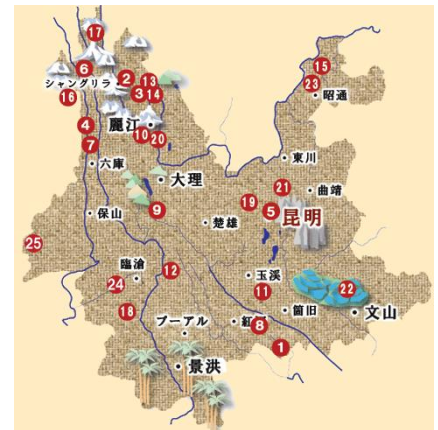
		【ボランティア】宗野航来 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、滝澤崇理事、林則幸理事、黒沼明恵(事務局) 計4名 雲南協力大学の一つである昆明理工大学の韓寧先生一行来日にあわせ、交流会を開催。
2/21(火) (日本東京)	Japan Education Forum 持続可能な開発目標達成に向けた国際 教育開発フォーラム	【主催】外務省、文部科学省、広島大学、筑波大学 【後援】国際協力機構(JICA) 【場所】文部科学省第1講堂(東京都千代田区霞が関) 林則幸理事が参加
2/28(火) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第60号発送作業	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】金澤孝、塚田民枝、宋愛平 計3名
3/3(金) (日本東京)	中華人民共和国駐日本国大使館 国際婦人デー記念パーティー	【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】中華人民共和国駐日本国大使館内(東京都港区) 【出席者数】約400名 初鹿野惠蘭理事長が招待され出席
3/27(月)－ 4/2(日) (日本各地)	雲南省薬品流通行協会視察団来日	【視察団】阮鴻猷団長以下20名 【主な視察先】大正製薬株式会社、一般社団法人日本医薬品卸売業連合会、株式会社スズケン等 【アテンド】初鹿野惠蘭理事長、滝澤崇理事、林則幸理事

2. 講演会、記念誌刊行等

開催日時	講演名	詳細／参加者氏名（順不同、敬称略）
5/14(土) (中国雲南省)	「25の小さな夢基金」 第7回「夢は叶う」講演会 	【主催】NPO 法人日本雲南聯誼協会 【共催・協賛】メディネットインターナショナル株式会社、昆明市女子中学 【講演者】平木理化（プロテニスプレーヤー、公益財団法人日本テニス協会常務理事） 【場所】昆明市女子中学 【協力】メディネットインターナショナル株式会社、昆明市女子中学 【対象】 「25の小さな夢基金」昆明市女子中学春蕾班1年生100名 昆明市女子中学教職員 30名 【通訳ボランティア】 高明（雲南大学滇池学院日本語科講師） 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、徐芸（雲南支部）
12/13(火) (日本東京)	江戸川総合人生大学 特別講義 テーマ:「日本に住む中国の人々の活動について」	【講師】初鹿野惠蘭理事長 【場所】江戸川総合人生大学(東京都江戸川区) 【対象】江戸川総合人生大学国際コミュニティ学科13期生28名 同講義は2012年から毎年、初鹿野惠蘭理事長が講師として行っている

3. 教育支援活動

雲南 25 の少数民族に 2 校ずつ小学校を建設する「50 の小学校プロジェクト」では、プロジェクト折り返しとなる支援 25 校目・勐勞僑愛小学（旧校名 蘇典郷勐撒小学、リス族）が平成 28 年(2016 年)9 月、無事、開校式を行うことができました。少数民族女子高生を 1 対 1 で支援する「25 の小さな夢基金」では 6 月に第 8 期生 93 名が卒業、9 月には 11 期生 96 名が入学し、これまで協会を通じて支援した生徒は 670 名を超えました。「アジア未来への人材育成プロジェクト」の一環として 2014 年夏にスタートした「日本雲南大学生交流スタディツアー」は「日本雲南大学生交流グローバルリーダー育成プログラム」と名称を変え、内容を更にブラッシュアップして 9 月に雲南にて開催。これまでに同プログラムに参加した日雲の大学生は 86 名になりました。



日時・場所	活動内容・参加者（敬称略・順不同）
2016/3/3(木)－ 6/30(木)	アジア未来への人材プロジェクト 雲南支部インターンシップ 【場所】日本雲南聯誼協会雲南支部事務所 【期間】2016 年 3 月 3 日(木)－6 月 30 日(木) 【参加者】佐藤安奈(静岡文化芸術大学文化政策学部 3 年生) 【主な内容】 雲南支部事務所にてスタッフの指導の下、「25 の小さな夢基金」生徒とサポーターの手紙翻訳や協会各種資料の翻訳、協会プロジェクト補助、事務補助等。 2015 年 3 月雲南実施の第 2 回日雲大学生交流スタディツアーに参加した佐藤安奈さんは 2015 年 9 月から 2016 年 7 月までの雲南師範大学に語学留学中、雲南支部にてインターンシップに参加。
6/29(水)－ 7/5(日) (中国雲南省 各地)	「25 の小さな夢基金」 ふれあいの旅 春蕾 8 期生卒業式参列 【主催】NPO 法人日本雲南聯誼協会 【日程】6 月 29 日(水)－7 月 5 日(日) 【参加者】佐伯義博、佐伯聡子、佐々木英介、平田栄一、久継智弘、千々岩哲、上原正夫 計 7 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、徐芸(雲南支部) 計 2 名 【内容】 「25 の小さな夢基金」で支援する昆明市女子中学春蕾 8 期生 93 名卒業式参列、5 期卒業生・陳紹仙さん訪問(墨江市)、8 期卒業生・柏雪さんの家訪問(玉溪市峨山自治県)等 【協力】雲南省招商合作局、昆明市女子中学、雲南省婦人联合会、雲日国際大学生協力会、雲南省春蕾連盟会、玉溪市政協 李少華副主席、任連榮主任、丁美蘭



7/14(木) (中国上海市)	「25の小さな夢基金」 第4回日雲高校生国際交流プログラム 夢基金支援生徒の代表が上海日本人学校高等部を訪問し、同世代の日本人学生と交流。 【主催】 日本雲南聯誼協会 【場所】 上海日本人学校高等部(中国上海市浦東新区) 【参加者】 昆明市女子中学「25の小さな夢基金」支援生徒代表5名(李金蓉、熊思敏、張紅艷、陳紅杉、李玲)、引率教師2名、上海日本人学校高等部全校生徒約100名 【協賛】 メディネットインターナショナル株式会社 【協力】 上海日本人学校高等部、昆明市女子中学、平田栄一 
7/22(金)-8/4(木) 9/18(日)-30(金) (中国雲南省)	アジア未来への人材プロジェクト 第9回夏季インターンシップ 【場所】 日本雲南聯誼協会雲南支部事務所 【期間】 前期 7月22日(金)-8月4日(木) 後期 9月18日(日)-9月30日(金) 【参加者】 前期 雲南師範大学日本語科3年生 5名 後期 雲南師範大学日本語科4年生 8名 【主要内容】 雲南支部事務所にてスタッフの指導の下、「25の小さな夢基金」生徒とサポーターの手紙翻訳や協会各種資料の翻訳、協会プロジェクトの補助など。 
9/1(木) - 7日(水) (中国雲南省)	「50の小学校プロジェクト」支援25校目・勐騁僑愛小学 開校式ふれあいの旅 2014年5月の2度にわたる大地震により校舎、寄宿舎が深刻な被害を受け、同プロジェクト支援25校目として支援することが決まり、9月3日(土)、現地で開校式が行われた。 【場所】 中国雲南省徳宏タイ族チンポー族自治州盈江県 【支援者】 鈴木良弘(会員) 【支援校】 勐騁僑愛小学(旧校名 蘇典郷勐撒小学) 【生徒数】 約80名(全生徒リス族) 【参加者】 鈴木良弘、平本美智明、佐伯義博、鈴木哲雄、相澤武志、鈴木慶一、吉沢将史、董紅俊、都筑信顧問 計9名 【協力】 雲南省僑務弁公室、徳宏タイ族チンポー族自治州華僑弁公室、盈江県僑務弁公室、瑞麗市僑務弁公室、昆明市議会、雲南海外聯誼会、昆明市政協、昆明市盤龍区政協、雲南民族村、花の城、金康園小学、雲南人家、日本航空株式会社、平田栄一、丁美蘭、董紅俊、頼哲、易磊、宋東昇、付玉 【日本雲南聯誼協会より】 初鹿野恵蘭理事長、黒沼明恵(事務局) 計2名 

9/1(木)-11(日) (中国雲南)	アジア未来への人材プロジェクト 第4回日本雲南大学生交流グローバルリーダー育成プログラム (旧称 日本雲南大学生交流スタディツアー) 【主催】日本雲南聯誼協会 【場所】雲南省各地 【参加者】 団長：林則幸理事 日本人学生：古舘達也(千葉大学)、宗野航来(法政大学)、市来亮(東邦大学)、梅原康孝、小牧恵介、始澤光太郎(以上、専修大学) 計4大学6名 中国人学生：宮苡洛、範宜東、陳麗娜(以上、雲南民族大学)、劉柏潤、王裕森、段茜、李瑞瑞(以上、雲南大学滇池学院)、于家浩(雲南財經大学)、趙帥(昆明理工大学)、楊紅雲(雲南財經大学)、朱思睿(北京現代音楽学院) 計4大学9名 ※同プログラム推計参加者数(2014年～2016年で4回実施)86名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、野村孝志顧問、徐芸(雲南支部) 計4名 【目的】アジアの将来を担う日本と中国の若者がともに社会貢献プランを考え、実行し、未来のリーダーを育成することを目的とする。 【助成団体】一般社団法人 東京倶楽部 【事前学習会】2回(8/6土、8/24水) 【成果発表会】9/24(土)、株式会社技術評論社5階会議室にて行われ、参加学生、会員、役員・顧問等14名が参加。終了後に同会場にて懇親会も行われた。 【協力】雲南省人民政府橋務弁公室、雲南省招商合作局、昆明市盤龍区政府、昆明市海外聯誼会、昆明飯店、楚雄州副州長・關立彤、楚雄州人民政府外事橋務弁公室・鄒志瓊主任、武定県政府・普副県長、孟副県長、武定県教育局副局長 李徳光、武定県人民政府外事橋務弁公室・楊慶偉、武定県插甸鎮書記 余海洋、武定県插甸鎮長 張鎮長、武定県插甸小学校校長 高蘭珍、武定県老木壩小学校・熊校長、NGO 団体蒲公英社会綜合服務中心、INNO 雲南印能科技会社、雲南自然与文化遺産保護促進会、老木壩村小学校、插甸中心小学、金康園小学、雲南人家、雲南民俗村、老木壩村村民の皆様、韓寧(昆明理工大学教師)、肖涵予(雲南財經大学教師)、柳陳堅(昆明理工大学教授)、金康園小学・李雪菲校長、文戈、雲南自然与文化遺産保護促進会・連芳副会長 【ボランティア】丁美蘭、平田栄一、宋東昇、付玉 計4名
2017/1/5(木) -2/24(金) (中国雲南省)	アジア未来への人材プロジェクト 雲南支部インターンシッププログラム 【場所】日本雲南聯誼協会 雲南支部 事務所 【期間】2017年1月5日(木)-2月24日(金) 【参加者】劉芮彤(雲南師範大学メディア学院3年生) 【主な内容】雲南支部事務所にてスタッフの指導の下、「25の小さな夢基金」生徒とサポーターの手紙翻訳や協会各種資料の翻訳、協会プロジェクトの補助、映像製作等
6/2(木)- 9/7(木) (日本東京)	中国語講座 【日時】毎週木曜日、夜7時-8時 【期間】平成28年6月2日～9月7日 全12回 【場所】株式会社技術評論社内会議室 【対象】協会会員、ボランティア、一般 【内容】入門～初級(発音、自己紹介、あいさつ、短い文章など) 【ボランティア講師】木本一彰(会員、会報誌『彩雲の南』ボランティア編集長) 【参加費】500円/回 ※参加費は協会への寄付としました



※当協会の小学校建設事業は、建設費用を支援金と現地政府との折半で賄っており、建設工程では雲南省人民政府橋務弁公室・雲南省帰国華僑聯合会をはじめ、現地人民政府教育局、現地村民や子どもたちのご家族からのご協力を得て、共に力を合わせて進めています。

4. 主な協会活動への参加者のべ人数

活動内容	活動地	回数/日数	人数（のべ/概算）
国際フェア等への出展	日本	5回/9日	【事業従事者】9名 【ボランティア】60名
協会（本部・支部）主催イベント	日本	5回/5日	【事業従事者】35名 【ボランティア】72名 【参加者】約250名
講演活動	日本	2回/2日	【ボランティア】1名 【聴講者】約130名
会報誌発送作業	日本	4回/4日	【ボランティア】15名
「50の小学校プロジェクト」 支援活動、交流事業、ふれあいの旅	雲南	通年事業	【事業従事者】10名 【ボランティア】約50名 【受益児童数】約80名 【ふれあいの旅参加者】9名
「25の小さな夢基金」 支援活動、講演会、ふれあいの旅	日本 雲南	通年事業	【サポーター】約200名 【翻訳ボランティア】50名 【現地活動参加夢基金生】445名 【現地活動ボランティア】150名 【講演会参加者】約130名 【ふれあいの旅参加者】6名 【ふれあいの旅協力者・ボランティア】20名
「アジア未来への人材プロジェクト」 日本雲南大学生交流グローバルリーダー育成 プログラム、インターンシッププログラム	日本 雲南	通年事業	【参加学生】30名 【事業従事者】20名 【協力者】約50名 【ボランティア】4名
平成28年度(2016年度)に行われた日本聯誼協会の全ての活動 【ボランティア数】400名(概算) 【事業内直接受益者数】1,500名(概算)			

特定非営利活動法人 日本雲南聯誼協会正味財産増減計算書(平成28年度)

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

科 目	金 額	
I 経常収益の部		
1【受取会費】		
正会員受取会費	1,546,500	
法人会員受取会費	838,500	
賛助会員受取会費	273,000	2,658,000
2【事業収入】		
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施	0	
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	0	
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	0	
(4) 日本及び中国の物産の紹介	0	
(5) 日本語及び中国語教室の開催	0	
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	0	
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0	
3【寄付金収入】		
寄付金収入	16,374,943	16,374,943
4【受取助成金等】		
受取助成金	1,000,000	1,000,000
5【その他収益】		
受取 利息	5,980	
為替 差益	5,656	
雑 収 入	938,972	
為替差益		950,608
経常収益 計 (A)		20,983,551
II 経常費用の部		
1【事業費】		
(人件費)		
給料 手当(事業)	4,431,169	
臨時雇賃金(事業)	240,000	
法定福利費(事業)	425,486	
通勤交通費(事業)	259,460	
福利厚生費(事業)	120,448	
人件費計	5,476,563	
(その他経費)		
広告宣伝費(事業)	47,020	
会 議 費(事業)	4,300	
旅費交通費(事業)	2,147,066	
通信運搬費(事業)	241,303	
事務消耗品費(事業)	106,168	
水道光熱費(事業)	32,312	
地代 家賃(事業)	703,500	
賃 借 料(事業)	283,440	
支払手数料(事業)	2,925	
支払寄付金	5,356,920	
為替 差損	258,747	
その他経費計	9,183,701	
事業費 計	14,660,264	
2【管理費】		
(人件費)		
給料 手当	1,584,000	
臨時雇用費	186,350	
法定福利費	638,230	
通 勤 費	606,408	
人件費計	3,014,988	
(その他経費)		
旅費交通費	42,537	
通信 運搬費	234,140	
事務 消耗品費	129,508	
賃 借 料	263,340	
広告宣伝費	381,680	
交 際 費	100,770	
諸 会 費	40,000	
研 修 費	3,000	
支払手数料	4,024	
雑 費	3	
その他経費計	1,199,002	
管理費 計	4,213,990	
経常費用 計 (B)		18,874,254
当期正味財産増加額 (A) - (B)		2,109,297
前期繰越正味財産額 (C)		4,154,938
期末正味財産合計額 (A) - (B) + (C)		6,264,235

平成28年度 会計収支の決算を致しました

平成29年3月31日 理事長 初鹿野 恵蘭

会 計 桂 紀美子

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました

平成29年4月7日 監 事 佃 純誠 ・ 村松 健児

平成28年度(2016年)収支計算書注記

注記1：会費納入率

会員種別	①年度初の有効会員数	②年度中の入会者	③年度中の退会者	④年度末有効会員数 ①+②-③	⑤期待収入額 (概算) ④×年会費	⑥年度末収入	⑦納入率 (概算) ⑥÷⑤
正会員	308	8	28	288	¥ 1,728,000	¥ 1,546,500	89.5%
法人会員	37	3	2	38	¥ 684,000	¥ 838,500	122.6%
賛助会員	28	2	4	26	¥ 312,000	¥ 273,000	87.5%
計	373	13	34	352	¥ 2,724,000	¥ 2,658,000	97.6%

注記2：寄附金の明細 単位(円)

寄付内容	件数	金額
一般寄付	126	7,622,426
25の小さな夢基金	114	8,035,540
小学校建設費	2	10,000
イベント募金箱	3	68,740
震災支援(熊本地震へ)	1	225,420
チャリティゴルフ	7	299,950
募金箱(協会事務所内)	2	11,363
チャリティ忘年会	5	101,504
合計		16,374,943

注記3：決算科目について

- ①交際費・・・慶弔費用、お土産等
 ②事業共通費・・・事業共通費の他、雲南支部の事務消耗品費・家賃・水道光熱費・通信費・支払手数料を計上
 東京事務局における人件費の法定福利費の40%、固定電話の50%、賃借料の50%を各事業費へ計上

注記4：人件費について

- ①人件費に含まれるものは東京事務局の常勤職員の給与、アルバイト、パートの賃金
 ②東京事務局社員の従事割合を事業関係70%、事務関係30%とし、管理費の給与手当のうち70%を事業費として案分している
 ③事業専従ボランティア(上原正夫、滝澤崇)の交通費及び昼食代については全て事業費として計上
 ④雲南支部職員の給与は全て事業専従者として関わる事業へ期末に按分し計上

注記5：主なプロジェクト別収支 (単位：日本円)

	プロジェクト名	収入	支出	収支差額	備考
夢基金	25の小さな夢基金	8,035,540	3,720,774	4,314,766	・収入は夢基金支援金、ご寄付金など ・夢基金支援金、人件費、経費分
	開校式ふれあいの旅	2,450,900	1,730,722	720,178	・収入は参加費、 ・支出は旅費交通費、関わる経費等
	夢基金(卒業式)ふれあいの旅		80,968	▲ 80,968	・旅費交通費等
	上海日本人学校との交流		103,399	▲ 103,399	・生徒航空券代、旅費交通費、宿泊等
	小学校建設事業	10,000	20,874	▲ 10,874	・旅費交通費、人件費等
経済交流／人材育成	経済交流		2,244	▲ 2,244	・経済交流会、人材育成Pに関わる交通費
	日本雲南大学生交流GL育成P	2,011,822	1,122,521	889,301	・収入は参加費、助成金 ・宿泊、旅費交通費、諸経費、人件費等
民族紹介	「夢は叶う」講演会		468,553	▲ 468,553	・宿泊、旅費交通費、通信交通費等
	グローバルフェスタ出展	22,175	66,136	▲ 43,961	・収入は当日ご寄付、支出は準備費用、ボランティア交通費、出展料等
	八王子いちよう祭り	38,233	7,760	30,473	・収入はイベント募金箱、収支は準備費用、ボランティア交通費等
イベント	チャリティゴルフコンペ 寄付による就学支援	299,950	66,633	233,317	・収入は少数民族女子高校生学費支援へ、 支出はボランティア交通費等
	チャリティー忘年会	101,504	3,379	98,125	・収入はご寄付等、支出はボランティア交通費等
	写真展「アジアのこどもたち」		36,494	▲ 36,494	・運搬費、会場代、移動交通費等
	中国語講座		4,454	▲ 4,454	・中国語講座の講師交通費
	その他事業	19,695	411,391	▲ 391,696	・その他イベント、イベント全てに関わる共通経費
震災支援	魯甸県震災支援交流事業		1,879,534	▲ 1,879,534	・雲南省海外交流協会へ支援金支払、諸経費等
	熊本地震支援	225,420	208,432	16,988	・熊本県益城町立益城中央小学校へ寄付支払、 支払手数料等
	全事業共通		6,579,239	▲ 6,579,239	・全事業に共通して関わる人件費、経費、為替差損
	合計(当期)	13,215,239	16,513,507	▲ 3,298,268	当期プロジェクト収入と支出の合計

※参加費や寄附金と相殺した経費があるため、正味財産増減計算書の事業費合計とは一致していません